

製造業に携わる管理者のための

「原価意識向上」研修

とき 2026年 6月24日(水) (1日コース 10:00~17:00)
2027年 2月10日(水)

ところ 中産連ビル 研修室(名古屋市東区白壁3-12-13)

ご参加
いただきたい方

- ものづくり企業の経営者、経営幹部
- 製造現場に関わっている管理者
- 製造現場に携わる部下の原価意識を向上させたい方
- ものづくり原価について理解し自身の原価意識をさらに向上させたい方

本研修のねらい

企業においてコストダウンは生き残りの前提条件とされています。さまざまな制約がある中で、競合他社よりも、安く質の良い製品を作ることが、企業の生き残りに大きく影響しています。さらに、実際に良いものづくりができていれば、経営指標や原価管理も良好だと考えられます。

本研修では、管理者自身やその部下の原価意識を向上させることを目的に行います。ものづくりを想定した原価管理演習を通じて基本的な原価管理と財務について学び社内の原価意識向上に役立てます。



本研修のポイント

- 原価意識の重要性が理解できる
- お金(経費)がかかる箇所がわかる
- 経営指標に良い影響を与えるものづくりがわかる

研修プログラム

1.そもそも意識があるとはどうゆうこと?

- (1)意識・無意識とは
- (2)管理者の意識と部下の意識は違っているのか

2.経営的な視点からの“管理”“改善”とは

- (1)立場によって考えることが違うのか
- (2)管理者の視点と担当者の視点とは
- (3)経営者の視点を考える

3.基本的な原価の構造を理解する

- (1)原価を理解する
- (2)原価を理解すると何が見えるのか
- (3)原価改善すると何が嬉しいのか(メリット)
- (4)各部門視点での原価企画(開発・設計・製造・営業)
- (5)製品がお金に換わる営業視点からの見積り

4.決算書視点からの原価を考える

- (1)より良いものづくりをしている製造業の損益計算書

- (2)より良いものづくりをしている製造業の貸借対照表
- (3)優良企業のキャッシュフロー計算書

5.ものづくり現場からの視点で原価を考える

- (1)ものづくり現場からのアプローチ
 - ① 製造業における原価構成の紹介
 - ② 業種別原価構成の特徴
 - ③ さまざまな生産方式と原価の特徴
 - ④ 見積りと原価

【演習】製品を販売する場合の原価シミュレーション

- (2)仕様、調達、生産ロット、見込み利益等を決めるべきこと
- (3)時間(リードタイム)と原価の関係性
- (4)購買と原価の関係性
- (5)品質不良と原価の関係性
- (6)納期遅延と原価の関係性

6.改善の切り口としての原価

製造業に携わる管理者のための「原価意識向上」研修

ものづくりを行うためには、「原価意識」を高く持った管理者(人材)が必要不可欠です!

◆ 製造現場の改善は重要な取り組みで、さらにその改善が経営指標に表われるレベルまで成果を高めたい。

- ☑ 管理者は原価意識がとて高く現場改善に熱心に取り組んでいる。さらに、財務諸表に表われるように利益が上がるメカニズムを理解し改善を進めたい。
- ☑ 経営者、管理者、ものづくり現場責任者等、様々な立場から見た原価について理解したい。
- ☑ 原価を意識しているとはいっても、具体的にどうすることが原価を意識していることに繋がるのか具体的に知りたい。
- ☑ どういったものづくりをすれば原価低減に効果的なのか学びたい。

①より良いものづくりをするため
「原単位」の考え方

②原価意識を向上する
「キャッシュフローの可視化」の進め方

③経営指標に良い影響を与える
「ものづくりの具体的な方法」



中産連コンサルタント 西川 正

ものづくり企業に15年間従事。その後、中産連に入職。様々な業種で儲かる工場をつくり上げるため現場改善を実施。ムダに気づきムダを排除することが、如何に楽しくやりがいがあり重要な取り組みなのか研修・コンサルティングを通じて伝え成果を上げている。

製造業に携わる管理者のための「原価意識向上」研修 参加要項 / 参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにこのままFAXをお送り下さい。

参加費 (1名様)	[中産連会員] 36,300円(消費税込) [中産連会員外] 41,800円(消費税込)
申込方法	①・下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずにファックスにてお送りください。 ・中産連ホームページの各セミナー詳細からお申込み可能です。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ②受講票と請求書を開催日の約2～3週間前に申込責任者宛へ郵送します。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・・・・・・・・受講料の100% 営業日の17:30以降のご連絡は、翌営業日の取り扱いとさせていただきます。
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 大土井 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail: seminar@chusanren.or.jp

年 月 日

会社名 _____

〒 _____

所在地 _____

TEL _____

FAX _____

※参加される日付にシ点をおつけください。

参加日程	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/> 6/24(水) <input type="checkbox"/> 2/10(水)			
<input type="checkbox"/> 6/24(水) <input type="checkbox"/> 2/10(水)			
<input type="checkbox"/> 6/24(水) <input type="checkbox"/> 2/10(水)			
申込責任者 所属部課・役職名		申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
		百万円	人
中部産業連盟会員(〇印をお付けください) _____ 会員 ・ 会員外 _____			

今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。
 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 セミナーなどの関連情報の案内を希望しない



FAX 0120-342-340

マネジメント研修事業部 大土井 行